

ふるさとの 歴史ロマン

古代史に残るふるさとの歴史ロマン。
二つの山の伝説を探ってみました。

比^ひ婆^ば山^{やま}伝説

日本の国土を生み成した「イザナミ」の命が、火の神「カグツチ」を生んで火傷をし、この世を去って出雲と伯耆の国境にある比婆山に葬^{ほうむ}られたことが『古事記』に書かれています。

比婆山がどこにあるか、色々な説がありますが、町内の大蔵山（御内谷）の中腹にある巨石（天宮さん）や母塚山（福成）も、その候補地として知られています。なかでも天宮さんは、安産の神として崇^{あが}められ、大正から昭和にかけて女性の参拝客で賑^{にぎ}わいました。

杉 本 良 巳